

UBE SHIPPING & LOGISTICS, LTD.

未来への航海

T O F U T U R E N A V I G A T I O N



宇部興産海運株式会社

〒755-0027 山口県宇部市港町1-5-5
TEL.0836-34-1181(代) FAX.0836-34-1183

宇部興産海運株式会社

新たな総合物流と技術サービスで 未来へと躍進する。

国内から海外まで、皆様に信頼される総合物流・技術サービスをめざします。



21世紀を迎え、経済のグローバル化が急速に進展する中、物の流れも複雑・多様化し、海上輸送から拡大した総合物流に対するニーズはますます高まってまいりました。当社は、内航海運事業、港湾運送事業、国際複合一貫輸送事業の総合物流会社として、USL-CSR（宇部興産海運の果たすべき社会的責任）の基本理念のもと、『変革挑戦 創造 これが、私たち飛躍のこころです』をスローガンに、国内から海外まで皆様に信頼される最適な物流サービスの提供に努めております。また、創業以来長年にわたり培ってきた豊富な経験と高度な技術を基盤として、商社・コンテナ・エンジニアリング事業への積極的な展開をはかるとともに、地域貢献や海洋環境保全活動にも積極的に取り組みながら、新たな総合物流と技術サービスで未来へと躍進してまいります。

変革 挑戦 創造

飛躍

これが、私たち
のこころです。

変わろうとする
意識を持ち続けること。
実行し続けることで、
新しい世界を創り出していきます。
それが、私たち宇部興産海運の
飛躍の心です。

宇部興産海運(株)経営基本理念
「USL-CSR」の実行、

1. 経済的側面
(利益の持続的向上・リスクマネジメント)
2. 環境的側面
(環境保全・保安防災・設備・労働災害0)
3. 社会的側面
(地域貢献・コンプライアンス・従業員福利)

3側面を総合的に捉え、企業価値の向上を目指す。

宇部興産海運株式会社

INDEX



03 | 国際複合一貫輸送事業 [営業本部・港運本部]



05 | 内航海運事業 (自社船) [船舶本部]



06 | 内航海運事業 (定期用船) [営業本部・船舶本部]



07 | エンジニアリング事業 [船舶本部]



09 | 港湾運送事業 [港運本部]

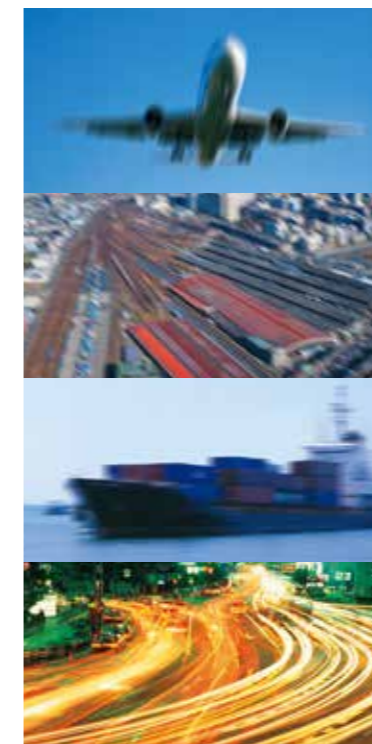


国際複合一貫輸送事業

フレイトフォワード（Freight Forwarder）として、お客様の幅広い物流ニーズにお応えするため、より速く、正確で、安全なサービスをご提供します。

■ 国際複合一貫輸送

海外大手フォワードとの提携により、国際的な規模での一貫輸送体制を確立しています。船舶・航空機・鉄道などのあらゆる輸送手段を組み合わせ、より速く、安全かつ確実なドアtoドアサービスをご提供します。またお客様のニーズに最適な物流システムをご提案します。



■ 国際定期コンテナ航路

宇部港に大手定期コンテナ船社が寄港しており、アジア・欧米をはじめ、全世界の主要港とのアクセスが可能です。当社で船舶代理店、ターミナルオペレーション及び通関を一貫して行うことにより、スムーズな輸出入貨物デリバリーを実現しています。また輸送経路の短縮により国内物流費の低減にも貢献しています。



■ 商社事業

さまざまな条件の取引に応える事で築いたメーカー、顧客、銀行との信頼関係を基に、欧州やアジア中心として、窯業・化学製品の調達及び販売を行い、幅広いお客様のニーズに応えています。

■ 外航船傭船

東南アジア向けの貨物を中心に外航輸送サービスを行っております。

■ 貿易代行

物流会社としての長年の経験と商社業務のノウハウにより、貿易に伴う様々な手続を当社が代行し、お客様が営業活動などに専念できるようサポートします。

■ 輸出入通関

通関業を取得して以来、豊富な経験に基づき培われたノウハウ、輸出入業務に精通した通関士・スタッフ、及び海上貨物通関情報システム（Sea-NACCS）により、万全な体制で迅速かつ確実な通関を行っています。併せて輸出手続では、煩雑な船積書類の作成、輸入手続では関税の納付、通関に必要な各官庁への複雑な手続も行っています。





内航海運事業 (自社船・定期用船)

全国70ヶ所以上の沿岸ネットワークにより「迅速性・確実性・経済性」をモットーに、お客様のご要望にお応えする海上輸送サービスに努めています。

■ 自社船

自社船は、石灰石専用船・セメント専用船5隻、総輸送能力6.9万トンの国内有数の内航船腹量を誇り、セメント専用船では国内最大級(2万D/W)の新米丸を所有しています。
北は北海道(釧路)から南は九州(鹿児島)に至る



全国70ヶ所以上のUBE三菱セメントの臨界SS(サービスステーション)及び宇部マテリアルズの石灰石センターへセメント製品・石灰石を、様々なニーズに応じて、海上輸送しています。
自社船の船舶管理においては、従来から行って



いた船舶の運航・船員・保守管理を基にISMコードに沿った安全管理システムを構築、2000年12月、任意によりISMを取得し、より一層船舶管理の充実を図っています。

また、輸送効率の向上が求められる中、高い安全管理レベルを維持するため、迅速な情報伝達を可能とする船陸間通信システムを導入し、高度な船舶管理技術を推し進めています。

■ 定期用船

定期用船(計20隻)、及びトリップ実績(500隻/年)の運航管理において、「迅速性・確実性・経済性」をモットーに、セメント専用船・一般貨物船・石灰石専用船・特殊タンク船など各種内航船を多数用船し、セメント原材料・石灰・工業薬品等を海上運送しています。

需要の増大と時代のニーズにより、各船腹を拡充し着実にその業務範囲を広げ、多品種の貨物輸送から小ロットへの対応まで、荷主のご要望に応える合理的なサービスに努めています。また、環境との共生が求められ、リサイクルのための収集運搬業を通じて、資源循環型社会の構築に貢献し、安全な産業廃棄物海上輸送を行っています。





エンジニアリング事業

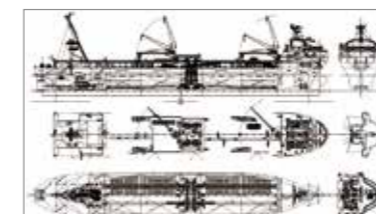
船舶から陸上までの技術メンテナンスから、船舶先端管理システムに関するコンサルタント業務まで、高い技術性を駆使して安全と省エネをサポートします。

■ 船舶

セメント・フライアッシュ・石灰石専用船プランニングや、船体・機関荷役設備などのメンテナンス支援業務

船舶においては、新造船の基本設計から就航までの技術コンサルタント及び建造監督業務を行い、また修繕船の入渠仕様、見積り、造船所選定、修繕工事監督業務を行います。ご要望に応じて主機関・発電機関・操舵機・推進器・補機類(ボイラ、清浄機、各種ポンプ)の点検・修理を実施します。

当社セメント船のノウハウを生かしたセメント荷役装置の機械、圧送揚げ・積み装置の据付から関連機器の販売まで、一貫して行っています。また当社独自の「荷役装置チェックリスト」により、荷役装置全般の定期点検・調整を施工しており、ランニングメンテナンスの支援も行っています。



■ 技術ノウハウの提供

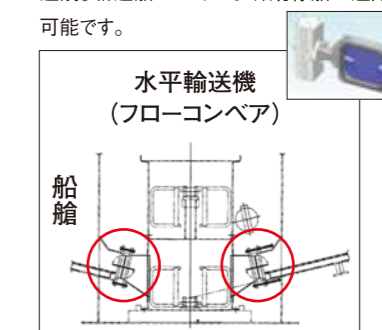
産官学研究のノウハウを持って船陸間通信・船舶管理システムを自社で開発運用を行っております。

先端ナビゲーションシステム

全ての自社船・管理船に搭載されているAISより情報を収集し、自社内で電子海図上に表示させることが可能です。また船舶管理システム(Fleet Cloud)を構築し乗組員の労務管理から船用品の調達・修繕費の予算実績管理を可能にしております。電子海図以外にも文書管理など行えるツールがあります。



損傷時復原性(ダメージスタビリティ)対応角型バタフライ弁を用いることで船艙を水密区画し、SOLAS条約の損傷時復原性要件を達成。新造船のみではなく、既存船へ適用も可能です。



港湾運送事業

一般港湾運送業者として、お客様のご要望に合わせた貨物の荷役を一貫して行い、安全で確実なサービスをご提供します。

■コンテナターミナル

コンテナ船へのコンテナの積卸し、ヤード内荷さばき、荷主への荷物の受け渡しなどの業務を一括してお引き受けします。

●タイヤマウント式コンテナクレーン

2006年2月に当機械(所有者山口県)の供用が開始され、荷役効率及び安全性が向上することから、物流コストの削減、コンテナ貨物取扱量の増加が見込まれ、宇部港の発展に大いに期待されています。



■在来船荷役

在来船及び特殊貨物船などの船内荷役、沿岸荷役、倉庫管理、荷主との受け渡し業務を一貫してお引き受けします。長年の経験とノウハウを生かし、安全で確実なサービスをご提供しています。



■倉庫保管

自社営業倉庫3棟を有し、県営上屋・港湾埠頭用地を借受し、船舶による大量貨物の一時保管や荷捌きなどに対応。また、工場出荷からのSP倉庫の機能も持ち、ユーザーの物流に役立てるように保管管理しています。



船舶代理店事業

宇部港に入出港するあらゆる船舶を対象に、船会社(船長)の代理として、船舶に関わる様々なサービスをご提供します。

■内・外航船舶代理店

専門的な知識と培われたノウハウを基に、あらゆる種類の内・外航船舶が円滑かつ安全に入出港できるよう、航路やバースの特徴を的確にアドバイスすると共に、関係省庁(税関・入国管理局・検疫所・港長・港湾管理事務所)に必要な手続きや、水先案内人(パイロット)、曳船(タグボート)、綱取放し業者の手配など、様々な業務を船会社(船長)の代理として行っています。

又、曳船1隻を定期備船して船舶が安全に離接岸できるようサポートしています。





【概要】

商号 宇部興産海運株式会社
 本社 山口県宇部市港町1丁目5番5号
 創業 1942年
 資本金 6億6千5百万円
 従業員 327名(2023年11月1日現在)

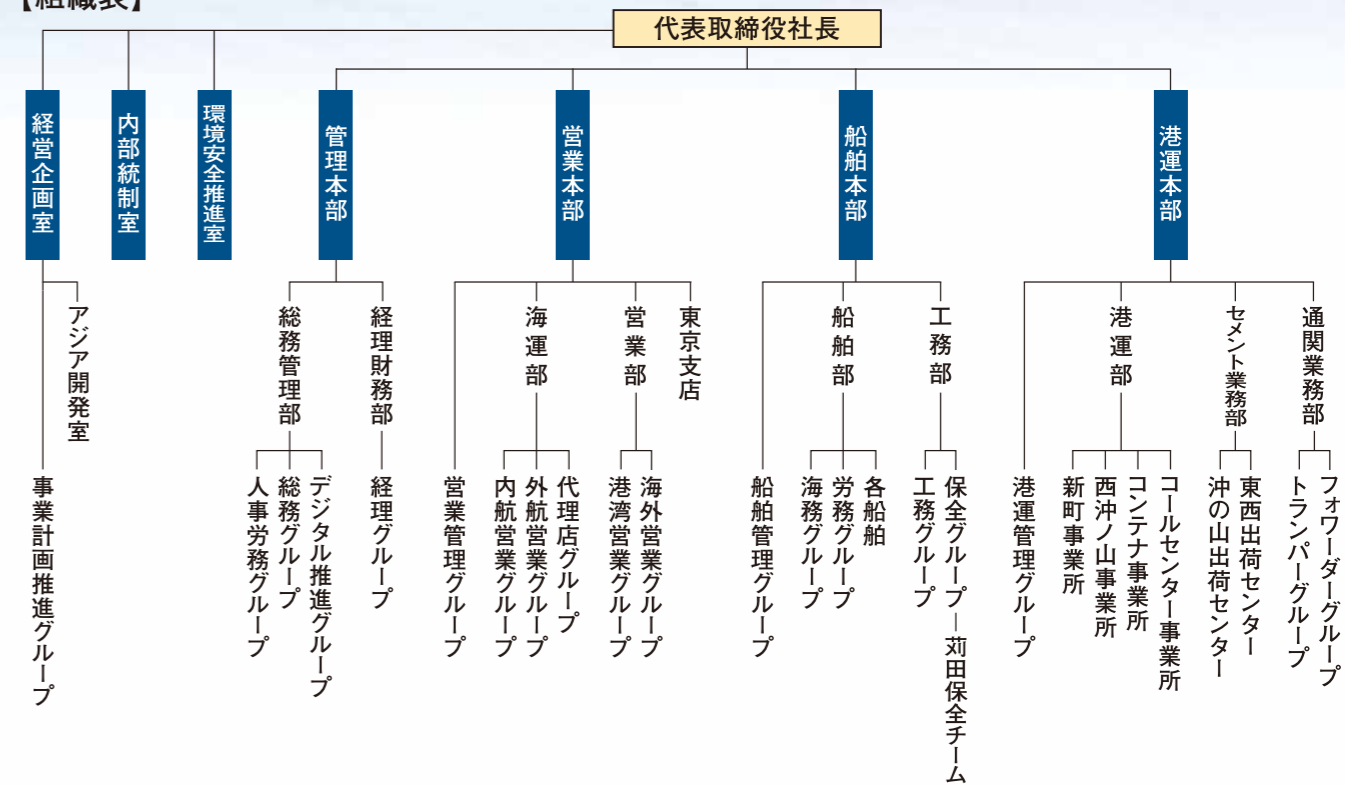
業務内容 内航海運事業
 港湾運送事業
 国際複合一貫輸送事業
 コンテナ事業
 エンジニアリング事業
 産業廃棄物処理事業
 船舶代理店事業
 機械器具設置工事業(建設業)
 その他

登録資格 2000年12月
 ISM(安全管理システム)認証取得(任意)
 2002年3月
 ISO9001(品質マネジメントシステム)認証取得(通関業務部)

【沿革】

1942年 戦時統制経済下、宇部港の港運会社を集約して、「宇部港運株式会社」を設立。
 1949年 社名を「同栄運輸株式会社」に変更。
 1959年 宇部興産(株)資本参加。
 1964年 内航海運事業に進出。
 1995年 新大図汽船(株)を吸収合併すると共に、宇部興産(株)船舶部門を統合して、社名を「宇部興産海運株式会社」に改称。
 1996年 外航コンテナ事業開始。
 1998年 東京営業所開設。【現:東京支店】
 2001年 技術コンサルタント事業開始。
 2007年 機械器具設置工事業(建設業)免許取得。
 2016年 インドネシア合弁会社「PT. INDONESIA SHIPPING LINES」設立。
 2017年 株式交換により宇部興産(株)の完全子会社化。
 2022年 親会社がUBE三菱セメント(株)に変更。創立80周年。

【組織表】



〈宇部港全景〉



【アクセス情報】

山口宇部空港よりタクシーで約10分
 JR新山口駅よりJR宇部新川駅まで宇部市営高速バス(白鳥号)で約35分
 JR宇部新川駅よりタクシーで約5分
 山陽自動車道 宇部インターチェンジより車で15分
 中国自動車道 小郡インターチェンジより車で40分

自社船



セメント専用船
貴興丸
16,000t



石灰石専用船
第二興石丸
22,000t



セメント専用船
新米丸
20,000t



セメント専用船
清栄丸
7,200t



セメント専用船
興春丸
4,100t

定期用船

☆第13回物流環境大賞受賞
 ☆マリンエンジニアリング・オブ・ザ・イヤー2010受賞



セメント専用船
興山丸
20,000t



セメント専用船
清安丸
12,000t



セメント専用船
立興丸
6,800t



石灰石専用船
美祿丸
10,000t



セメント専用船
昇山丸
6,800t



セメント専用船
立真丸
6,800t



セメント専用船
福晴丸
6,800t



特殊貨物船
伸星丸
2,000t



一般貨物船
瑞宝丸
2,330t



一般貨物船
輝勝丸
800t



一般貨物船
瑞宝丸
1,600t

石灰石船 1隻
 セメントタンカー 7隻
 貨物船 11隻
 ケミカルタンカー 1隻
 トリップ実績 500隻/年